

宗谷

宗谷教職員組合

「宗谷情報」No.14 平成29年1月30日発行
発行責任者：高 一伸

〒097-0004 稚内市緑2丁目4-21 宗谷教育会館
Tel 0162-22-2480 FAX 0162-22-2484
web : http://www.soya-teachers.org Mail : info@soya-teachers.org



2月は「能力評価」のシーズン 学校職員について考えよう！ 人事評価制度について考えよう！

卒業進級に向けた取り組みがスタートする時期です。ただでさえ短い3学期は年度末反省や新年度対策会議など会議が多いなど何かと忙しい時期です。そんな中、学校職員人事評価制度は能力評価と業績評価をまとめる時期になりました。業績評価は9月にも行っているもの

で、直近では6月の勤勉手当に反映されます。また、9月と今回の業績評価を合わせたものは、後述する能力評価と合わせて来年度1月の昇給に反映されます。能力評価は評価シートにある「主な行動例」を観点に「自」評価したものをもとに評価されます。

1年の「評価」の仕組みを経験してみよう。疑問や思い、要望を出し合ってみよう。

4月に業績評価の自己

目標を立てることから、学

組合の意義、ここにあり！ 半日勤務2回で

1日の振替が可能に

1月27日「定員・教育予算最終交渉」で。

道教組・道高教組は道教委に対して「定員・教育予算交渉」を行いました。その中で、「週休日の振替」として、先生方の要求が多かった「土曜授業2回で、1日の振替を認めて」という声が届き、2017年4月1日から以下のような対応が可能になることになりました。

『3時間45分』の半日勤務を新たに設定。4時間の半日勤務とあわせて1日の振替が可能に。
例)1回目の土曜授業の勤務を「4時間」と設定し、2回目の土曜授業の勤務を「3時間45分」に設定。合わせて7時間45分を1日の振替とする。特例として長期休業中にとることも可能。

声を束ねて、伝えることの大切さ

昨今の教育改革が進み、多忙さに拍車がかかる中で、教職員組合運動について「要求がなかなか実現されない」ということが言われることもあります。そうした中で、今回の定員・教育予算交渉の結果は大きいです。それは、職場の実情を束ね、先生方の声を組織化して、教職員組合として発信するということの成果です。

それぞれの労働組合・教職員組合は、独自課題を掲げ要求実現に向けて日々奮闘をしています。宗谷教組も、そのひとつを担っています。

職場で先生方の声を聞き、教育条理に照らして要求として磨くこと。そして、先生方の働き方が、教育実践が、暮らしが少しずつ豊かになっていくということは、教職員組合の活動があるからできること、組合の意義なのです。

職場の声を結集することを、これからも大切にしていきたいと思います。

教育関係者との対話にチャレンジ！

校職員人事評価制度の仕組みは動き始めました。それから、前期の校長先生との面談を経て後期になり、前述したように今日に至っています。みなさんの職場で、この制

昨年秋以降、各支部では教育関係者のみなさんと、教育条理の視点に立って学校職員人事評価制度について考え合うことに挑戦してきました。宗谷では、一〇年ほどまえに「学校職員評価制度」査定昇給制度が導入された際に、各学校で独自の評価システムを構築することを目標にしました。それを支え

度を通して感じた疑問や不安、あれ？変だなと感じたことはありませんでしたか？ そうした思いはぜひ分会会議等で話すなどしながら出し合ひましょう。

たのが、宗谷管内教育長部会がまとめた「学校職員評価制度の導入にあたって」です。宗谷教組では一貫して、人事評価がもたらす教育条理に対する影響を訴えてきました。評価の仕組みを一通りやってみて感じたことについて各職場で全教職員ぐるみで対話してみませんか？

1月の給料明細はみどころがいっぱい 昇給だけでなく、遡及分が支給されました！

昇給（号俸アップ）

毎年1月に号俸が変わります。2～6号俸アップしている場合が多いです。

◆査定昇給制度によって2015年12月から2016年12月までの評価に基づいて号俸がアップしています。

遡及分の支給

11月賃金確定交渉で、給与改定が行われました。この影響で4月に遡って給料や税金を計算し、増額された分を1月給料に加算しています。また、手当（ボーナス）の増額分・遡及分も加算されています。給料表の改定に伴い、給料本体をもとに計算する「へき地手当」なども連動して加算額分が生まれています。（純粋な遡及分の計算は、給料明細を見てすぐにわかるほど単純ではないそうです）。

「現給保障」はある人・ない人が… 「給与制度の総合的見直し」にかかわる経過措置（現給保障）が、この1月で終わった方がいます。一方、昨年1月昇給の際に終わった方やまだ続いている方もいます。制度としてはあと1年です。

現給保障とは… 制度の変更によって、それまでもらっていた支給額よりも、変更後が下回る場合があります。この際に、急激な不利益変更にならないようにするための措置です。

「制度変更後の給料の額」が「既に支給されていた給料の額」を下回る場合は、「制度変更後の給料の額」が昇任や昇給に伴い「既に支給されていた給料の額を上回るようになるまで」の間

1月20日は給料日でしたね。みなさん、給料明細はごらんになりましたか？ 「あれ、いつもと金額が違う」という方もいたことでしょう。ちょっと遅くなってしまいましたが、給料明細をもとに私たちの賃金について振り返ってみましょう。

給料と、伴って計算される諸手当が加算

所 属	職員番号	氏 名	科目表	勤 務	号俸	給 料	へき地	準へき地
781999	123456	山田 太郎	25062	036	246,330	3,200	10,046	10,046
休日勤務	宿日直	期 末 勤	勤 寒 冷 地 工 賃					
		7,000	15,000					
							288,422	

期末・勤勉手当（ボーナス）にも支給額の差が生まれるので加算

上記の明細はイメージです。

は、「既に支給されていた給料の額」を支給することとする制度です。制度変更は、これまで2回行われています。ひとつは平成18年。号俸が4分割され、合わせて減額されました（いわゆる「給与制度改革」）。もうひとつは、平成27年。平均2%減額される給料表改定がありました（いわゆる「給与制度の総合的見直し」）。

沖縄で学ぶ、憲法と平和のあり方

全教「未来をひらくプロジェクト『ゆいまーる』」で

土曜（四日）～五日、全教は、未来をひらくプロジェクト『ゆいまーる』を沖縄県で開きました。宗谷からは組合員五名、家族を含めて九名が参加しました。沖縄は世界一危険と言われる普天間の基地問題や、高江のヘリパッド建設の動きなど、民主主義や平和に関することが生活の一部の中で日々動いている場所です。全体講演はジャーナリストで映画監督の三上智恵さん。映画『標的の村』で扱った東村高江のヘリパッド建設反対と、今の日本を次のように整理していました。

高江の座り込みなどの反対運動は蛇口から出る水を手でおさえるようなもの。水があふれるように基地建設はじわりと進んでいく。あふれる水を全部止められるとは思っていません。ただ、それでも子どもたちのためにできることをしたい。こうして運動をしていることで、少しでも基地建設を遅らせられる。その間に世論を変え、蛇口を閉める…ということを進めてほしい。

また、フィールドワークでは、普天間基地や高江など民主主義や平和を守る運動の最前線を自分の目でみる

貴重な経験にもなりました。宗谷教組では、憲法と平和を守る取り組みが続けられました。例えば、改憲の問題については、考えを深める機会はあるものの、実際の生活にどう影響しているのか、危ぶまれているの

かという場面にいくわす機会は多くありません。そうした中で沖縄ゆいまーるに参加した方の人数的には決して多くないですが、沖縄の現実と民主主義や平和を自分たちの問題として行動している沖縄県のみなさんに出逢ったことは宗谷教組として大きな財産になります。少しずつ憲法と平和の問題を知ること、考え合うことを大切にしていきたいと感じる学習交流集会でした。



今回の宗谷情報は、様々なジャンルの記事を載せました。「学校職員人事評価制度」「給料明細の見方」「うれしい交渉結果のこと」「憲法と平和のこと」「組織拡大」と、教職員組合運動が扱うテーマが多岐にわたることが、今回の宗谷情報からもよくわかります。

「目の前の子どもたちのため」と、今の時代や、私たち教職員自身のこと、子どもたちが大人になった頃の未来に思いを馳せると、考えることがどんどん増えていきます。一方では「明日の授業もままならないのに…」という声もよく聞きます。

学校の先生の仕事って、料理に似ているところがあるように思います。コンビニの惣菜もあれば、手の凝った一品もある…という点で。「大事なあの人に、何作ってあげようか」という献立を考えるひとは、「今度のあの単元、どうしょっかな」に似ています。

だとすれば、教職員組合運動や教育研究運動をはじめとする「先生方、集って学ぼう！」ということは、レシビを豊かにしたりアイデアを補い合ったりする瞬間に似ているんだと思います。

宗谷教組が取り組む様々なジャンルの取り組みが、みんなの知恵で豊かになることを願って、年に一度の節目「定期大会」を迎えます。笑顔たくさん溢れる、年に一度の組合の節目にし合ひましょう。(naity)

あなたのとらひのあの方へ「宗谷教組」に入ってほしい」「や呼びかけあり」

みなさんは、仕事のほかに集う場所ってどれくらいありますか？

趣味の集まりだったり、勉強会のようなものだったり、居場所っていろいろある

ものです。宗谷教組では、定期大会までを節目に今年度最後の組織拡大対話キャンペーンを行っています。いい先生になりたい」と願う先生方の拠り所となるよう、教職員組合としての取り組みを進めることと、宗谷教組に集う仲間を増やすことを大切にしたいと願っています。

日頃から職場で仕事を一緒にしていたり、ごはんを食べに行ったりする同僚の先生に改まって「ねえ、宗谷教組に入らない？」と声をかけるのは、なかなか大変

学校という職場の場合はこうした突飛なことはないまでも、例えば補欠授業をお願いする時の心配りとか、みんなで作業するときの気遣いなどは誰かがこ

集う先生方の人数が減っている中、職場づくりの点で昔と変わったよね」という声をよく聞くようになりました。もともと、それは教員だけではないようです。一般のサラリーマンの方でいえば、病欠や遅刻の連絡をLINEでするのはありかなしか「みたいなのが話題になることがあるそうです。

職場づくりと組合の有り様は、区別されるべきものですが、こうした気遣いや心配りを、まるで空気のよう

宗谷教組 2月の集まりは…

2月は宗谷教組の年度末の月です。定期大会をはじめ、集まりが盛りだくさんです。

第28回定期大会

2月18日(土) 11:00~17:00

稚内総合福祉センター

宗谷教組激励交流会

組合の年度末という節目に元気を出し合う交流会です。

2月18日(土) 18:30~20:30

稚内海員会館

2月センたま

テーマ「リーダーを育てる」

2月11日(土) 14:00~16:30

稚内北星学園大学

臨時教職員部・教採学習会

2月20日(月) 19:00~20:30

宗谷教育会館

宗谷教組の集まりの日程や、組合づくりについて

ホームページとfacebookで

発信中!

「組合の集まりの日程、わからないんですよ」という声を聞きます。できるだけタイムリーに宗谷情報でも発信していきますが、ホームページとfacebookでも発信しています。

宗谷情報を補うような記事を日々発信していますので、ぜひ見てみてください!

「宗谷教職員組合」で検索!

「ためしに、組合の集まりに来てみない?」———分